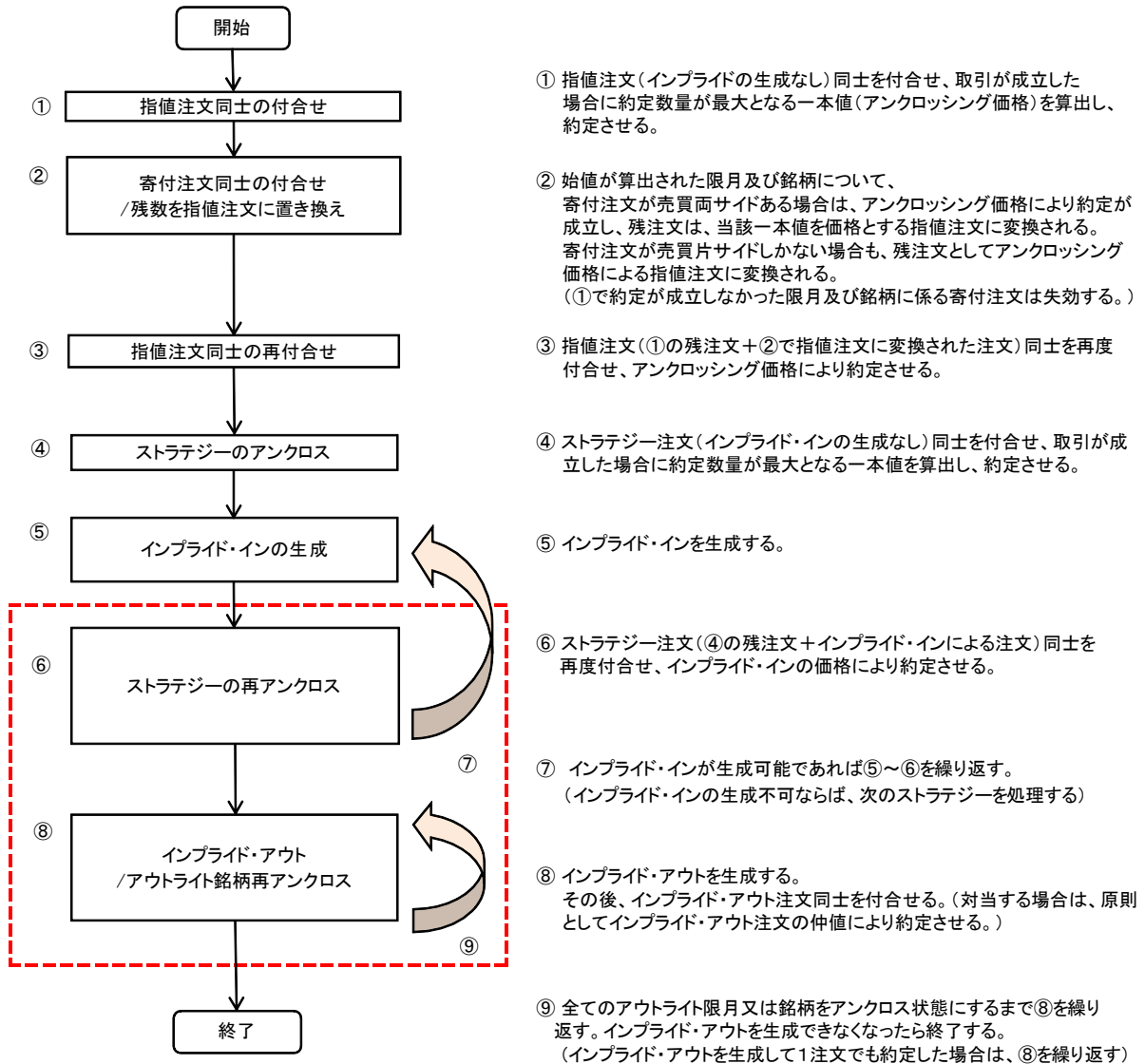


付合せ時間帯開始時における付合せ方式



【処理単位】□

- ①～③ : 各限月単位に全限月分繰り返す。(中心限月を処理後、期近から期先の順に処理する)
- ④～⑦ : ストラテジー単位に全ストラテジー分繰り返す。(中心限月関連を処理後、期近から期先の順に処理する)  
インブライド・インを売買2注文生成し、**インブライド・イン価格を対当価格として約定させる。**
- ⑧～⑨ : 左記と同じ。  
インブライド・アウトを1注文ずつ生成し、  
**インブライド・アウト注文価格の仲値を対当価格とする(端数は期先限月を含むインブライド・アウト側に与える)**

## 付合せ時間帯開始時における アंकロッシング価格の算出方法について

1. 対当する買注文の累計数量（買累計）と対当する売注文の累計数量（売累計）を算出し、対当可能範囲を絞り込む

<条件1>

- (1) 価格の高い順から、「買累計>売累計」となる価格を絞り込む。  
 (2) 価格の低い順から、「売累計>買累計」となる価格を絞り込む。  
 (「買累計>売累計」となる価格では、売注文が全数量執行できる。)

		3月限				
売累計	↑	offer	価格	bid	↓	買累計
60			99.010			0
60		30	99.005	20		20
30			99.000	10		30
30		20	98.995	20		50
10		10	98.990			50
0			98.985			50

(1) 買累計>売累計となる最も高い価格は、98.995  
 (2) 売累計>買累計となる最も安い価格は、99.005  
 ⇒98.995、99.000、99.005 に絞りこまれる。

2. 当該価格の売注文と買注文のどちらか一方が全数量執行される価格を特定する

<条件2>

- 条件1で絞り込んだ価格について、  
 「当該価格の買累計≧当該価格の1ティックサイズ分安い価格の売累計」となり、かつ、  
 「当該価格の売累計≧当該価格の1ティックサイズ分高い価格の買累計」となる価格を絞り込む。

		3月限				
売累計	↑	offer	価格	bid	↓	買累計
60			99.010			0
60		30	99.005	20		20
30			99.000	10		30
30		20	98.995	20		50
10		10	98.990			50
0			98.985			50

(1) 当該価格の買累計≧当該価格の1ティックサイズ分安い価格の売累計となるのは 99.000~98.995  
 (2) 当該価格の売累計≧当該価格の1ティックサイズ分高い価格の買累計となるのは 99.005~98.995  
 ⇒98.995、99.000 に絞りこまれる。

3. 基準価格と一致する、又は近い価格に絞り込む

<条件3>

- 条件2で特定した価格が複数存在するときは、基準価格と同じ価格が存在する場合は基準価格とし、存在しない場合は最も近い価格を始値とする。

		3月限				
売累計	↑	offer	価格	bid	↓	買累計
60			99.010			0
60		30	99.005	20		20
30			99.000	10		30
30		20	98.995	20		50
10		10	98.990			50
0			98.985			50

基準価格（前日公式終値又は本取引所が定める価格）が98.995の場合は、98.995が始値となる。

以上により、98.995にて30枚約定する。（約定する注文を網掛けにて表示。）